

とやま

県広報とやま

2004

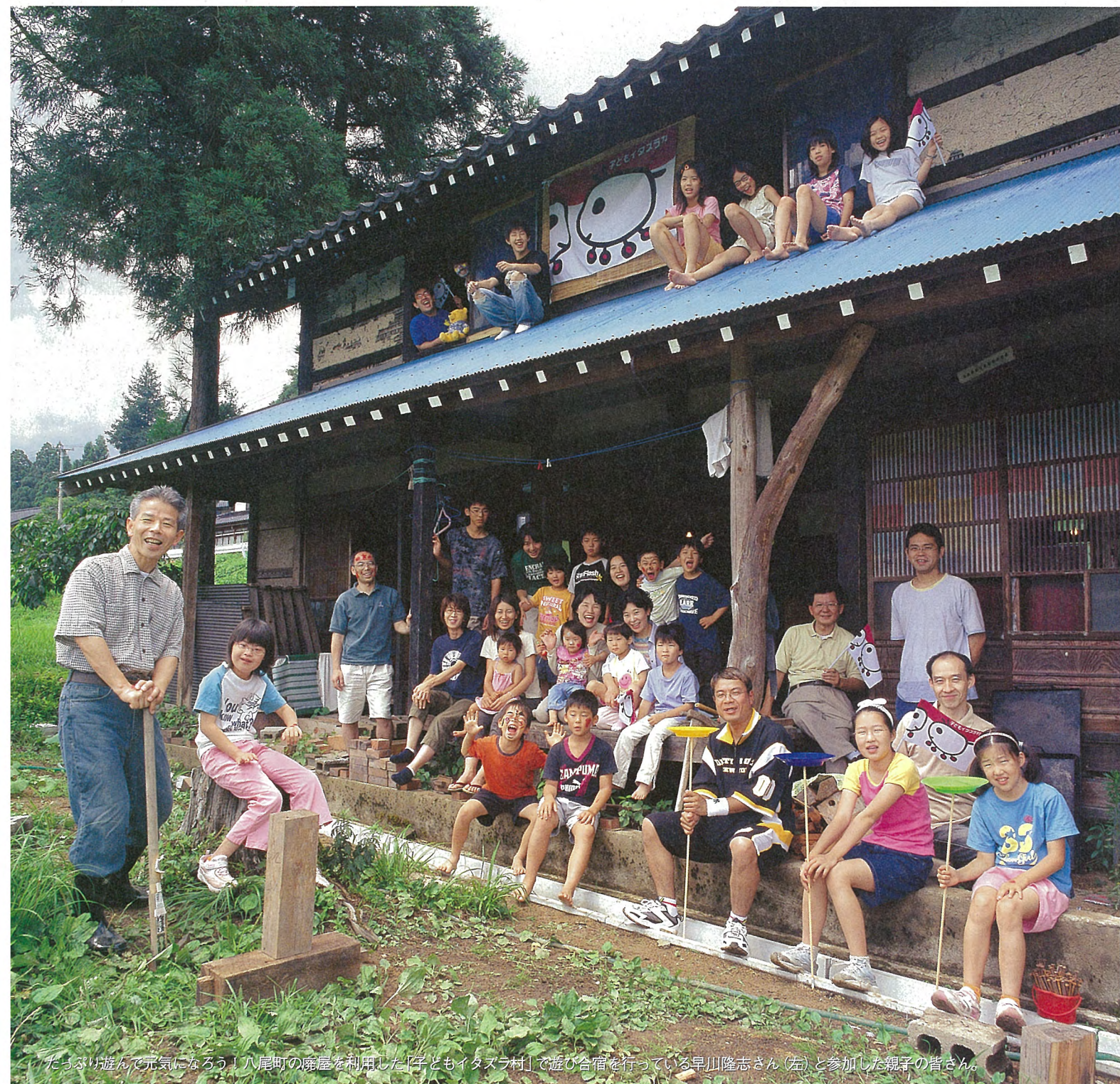
8月号

No.407

富山県

特集 いただきます! 富山米

クローズアップ 異国文化に浸る夏～アジア太平洋子ども演劇祭～



「たっぷり遊んで元気になろう!」八尾町の廃屋を利用した「子どもイタズラ村」で遊び合宿を行っている早川隆志さん(左)と参加した親子の皆さん。



いただきます！ 富山米

富山米の新ブランド「てんたかく」がデビュー

「てんたかく」は、約十年かけて県が開発した、高温条件でも品質が良い早生品種（コシヒカリより早く実る品種）です。試食会でもおいしいと好評を得ており、皆さんの食卓には、今秋九月に富山米のトップバッターとしてお届けできます。

「コシヒカリ」とともに、富山米を代表するブランドとして育てていきます。



「てんたかく」のおにぎりは県外でも大好評（本年5月・横浜「食の祭典 in みなとみらい」）

「ごはん食を推進する取り組み」

「ごはんが中心の「日本型食生活」から脂質が多い「欧米型食生活」に変化し、日本人の栄養バランスが崩れてきました。

ごはんは淡泊な味なので、どんな食材や料理とも合わせがで、バランス良く栄養を摂ることが出来ます。もっとごはんを食事に取り入れても

いただきます！富山米

らうために、次のような取り組みをしています。

学校給食の活用

食生活習慣や味覚を形成する時期にあたる小・中学生に、日本型食生活の定着を図り、県産農産物への理解を深めてもらうため、県下すべての小・中学校の米飯給食に県産コシヒカリを使っています。

また、富山米の多様な利用について子どもたちに理解してもらうため、県は今年度から、県産コシヒカリを使用した米粉パンの給食への導入を支援します。



おにぎりふれあい推進事業

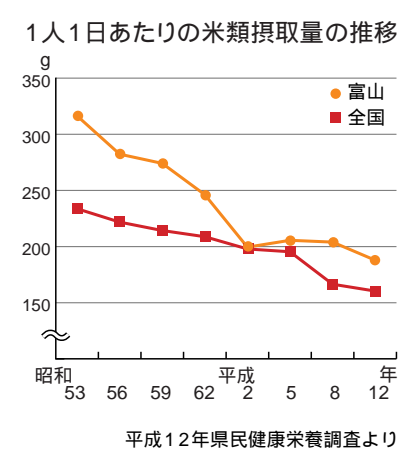
県内の各地域では、手作り「おにぎり」を通じた地産地消の取り組みを進めています。子どもと大人が一緒に握ったり、豆腐作りを体験したりして、地元の農産物の良さを理解してもらっています。

食生活の欧米化やファーストフード化が進み、米の消費は年々減少しています。しかし、その一方では、ごはんを中心とした日本型食生活の良さが見直されつつあります。県では、高品質でおいしく、安全・安心な米づくりと、富山米の消費拡大に取り組んでいます。

米どころ富山でも進む米離れ

夏の気温が実りの時期に適した平均二十五度であることや、北アルプスの豊かな雪解け水などの好条件下で育った県産コシヒカリは、全国でも高く評価されており、県民の誇りの一つです。また、地元でとれた米は、生産者の顔が見えるので安心して食べることができます。

しかし、日本有数の米どころである富山県でも、残念ながら米離れの傾向が見られます。左のグラフではこの二十一年で一人あたりの米の消費量は約三分の二に減っていることがわかります。



皆で食べるとおいしさ倍増！



黒部市 荻生公民館 松島克美さん

三年前から、荻生小学校の児童が地域の人たちと一緒に、地元でとれたお米を使って、おにぎり作りを楽しんでいます。子どもたちは約二百五十人分の食事の準備に達成感を味わっていました。

大勢で作って食べると、家で食べるよりもおいしくて、たくさん食べることができると、改めてまた、皆で食べることで、改めて地元でとれたお米のありがたさを感じることができました。



おにぎり作りに夢中な子どもたち

皆さんも、身近にあるおいしい富山のお米をもっと食べませんか。

特集についての問合せは
富山県食料政策課
076(444)3282

おいしい富山米を届けたい

また、食生活が多様化し、家庭の食卓にも多彩な食材が並ぶなかで、より消費者のニーズに合った米が求められています。そこで県内各地ではより一層おいしく、より安全な米を安定してお届けするために、様々な取り組みが進められています。

温暖化に対応した高品質な米づくり

近年の温暖化傾向で、米粒が実る時期と猛暑が重なり、米粒が白く濁ったり表面が割れたりするなど、米の見た目が悪くなりました。そこで、昨年からは田植え時期を繰り下げて、米の実る時期を遅らせるよう取り組んでいます。また、気象変動に強い、元気な土づくりにも努めています。

環境にやさしく、安全・安心な米づくり

農薬や化学肥料の使用をできる限り少なくするために、病害虫を効率的に防除したり、消費者の皆さんに農薬の使用状況などの情報をお知らせしたりしています。

外でうまい米を食べるなら、これが目印！
富山県JAグループでは、県産コシヒカリを100%使用している飲食店を認定しています。

「お米」が分かる！ イベント情報

参加料無料

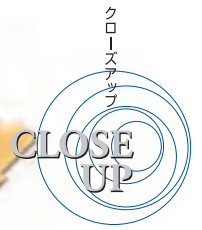
夏休み親子で体験お米教室

世界のお米でおにぎり作り、国際交流員が説明する世界のお米事情、郷土料理の試食など
日 時/八月二十六日(木)
午前十一時~午後一時
場 所/県民会館 八階キヤッスル
募集人数/県内在住の小・中学生の親子
先着十五組
申込締切/八月十二日(木)
問合せ 県庁食料政策課
076(444)3282

いきいき健康家族で「ごはん食ヘルシー料理を食へよう」

ごはん食と健康についての講演、ヘルシー料理の試食など(事前に申込みが必要)ですので、詳しくはお問合せください。
日 時/九月二十三日(木・祝)
午前十時~午後二時
場 所/県民会館 四〇二号室
募集人数/先着百名
十一月に高岡市でも開催予定
問合せ 富山県米穀小売商業組合
076(428)0557

異国文化に浸る夏



アジア太平洋 こども演劇祭

「私たちが未来をきずく」をテーマに、8月1日から6日までの6日間、「アジア太平洋こども演劇祭」が富山県民会館ホールほか4会場で開催されます。



演劇を通じて広げる友好の輪

この夏、アジア・太平洋地域のこども劇団が富山に集まり、国際色あふれる舞台公演が行われます。この演劇祭は、二十一世紀を担う子どもたちが、演劇や舞踊などを通して様々な国の文化に触れ、豊かな感性や国際理解を育むことを目的としたもので、アジア・太平洋地域のこども劇団が一堂に会するのはこれが世界で初めてのことです。

世界の演劇が盛りだくさん

演劇祭に参加するのは、日本を含め世界十七カ国からの二十団体。若き日の釈迦を演じるネパール、独特の音楽と踊りを披露するインドなど、民族色豊かな公演が繰り広げられます。中には環境や子どもの権利、家族をテーマにしたものなどもあり、それぞれの国の文化を背景にして子どもたちが創り出すステージはバラエティに富んでいます。

また、それぞれの会場では県内の小・中学生が音楽や踊りを披露する「ウェルカム公演」が行われるなど、みどころはたくさんです。

観客席も異国ムード満載

異国文化を感じることができるのは舞台の上からだけではありません。今回の演劇祭には、海外から四百人以上が来県して、皆さんと一緒に観賞します。あなたの周りに異国情緒あふれる衣装をまとった方々が座り、様々な言語が飛び交うことでしょう。そこはもう別世界。富山で見ているなんて、忘れてしまつかもかもしれません。

さあ、皆さんも是非、世界の子どもたちが生き生きと演じる舞台をご覧ください。

問合せ 県庁生活文化課
076(444)3455



アジア太平洋こども演劇祭の主なスケジュール

8月1日は開会式など

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
8月2日(月)					ロシア	バングラ ディシュ	日舞・新庄小		アメリカ アークワークス	マレーシア	和田舞踊	
8月3日(火)	特別公演 オーストラリア	特別公演 ニュージーランド	特別公演 ふれあい公演		韓国	シンガポール	いずみ幼・日舞		ドイツ	若波舞踊	インド	
8月5日(木)					イタリア	川原小 かた 平米小 かこ幼	インドネシア		オーストラリア	芳野中	ネパール	
8月6日(金)					真琴会 邦楽	アメリカ クレヨン	日本・富山 可西舞踊					

会場: 富山県民会館 富山市民芸術創造センター 高岡市生涯学習センター 高岡文化ホール
富山市民芸術文化ホール(オーバード・ホール) はウェルカム公演

入場料

大人・子どもセット券、大人券(高校生以上)ともに昼公演・夜公演各々1,000円

8月3日の午前の部は無料
8月2、3、5、6日の4日間のみ入場券を発売。チケットの有無については、実行委員会までお問合せください。
アジア太平洋こども演劇祭実行委員会(富山県教育文化会館内)

☎ 076(441)8635

- 6月
- 7日 県議会(～18日)
 - 13日 能越自動車道高岡IC～高岡北IC 開通式
 - 18日 砺波市・南砺市の合併決定書交付
 - 22日 新世紀行政改革懇談会
 - 30日 日本スポーツマスターズ2005 富山大会実行委員会設立総会

- 7月
- 1日 富山県若者就業支援センター開所式



若者の就職を支援する県若者就業支援センター「ヤングジョブとやま」がとやま自遊館に設けられた。

- 2日 福田アテネオリンピック日本選手団総監督表敬訪問
- 4日 県民「歩こう運動」inサマー
- 12日 アテネオリンピック出場選手激励壮行会



県内からアテネオリンピックに出場する選手らが来庁し、中沖知事から激励を受けた。

- 13日 天皇、皇后両陛下が地方事情のご視察のためご来県



県民の歓迎に天皇、皇后両陛下は手を振ってこたえられた。

- 18日 世界女子野球大会(～21日)
- 24日 森と湖に親むつどい2004 うなづき湖フェスティバル(～25日)

8月

今後の予定

- 1日 アジア太平洋子ども演劇祭(～6日)
- 2日 利賀サマー・アーツ・プログラム2004(～21日)
- 13日 Uターンフェア・イン・とやま
- 14日 BeSeTo演劇祭(～22日)

9月

- 7日 NEAR2004・中国(～8日)

とやまの やる気・元気

遊ぶ力は、生きる力。それが子育ての原点。

「遊び」を通して子育てを支援する

はやかわ たかし
早川 隆志さん

一九五一年生まれ 富山市在住

元養護学校教諭の早川さんは、一九八三年、八尾町に「子どもイタズラ村」を開設。週末や夏休みなどに子ども遊び合宿を行ってきた。昨年から親子合宿も行っている。ホームページ <http://kawaijarizm.com/>



イタズラ村では、子どもたちは自由に遊ぶ。壁や床は落書きでいっぱいだ。「ここには、大人はいない。ぼく自身がガキ大将になって遊びます」と、早川さん。夏は近くの川で遊ぶが、「危ない」など規制することは言わない。「小さな危険を体験することで、大きな危険を回避する能力が身についていくんです。はらはらしますけど(笑)」

かつて子どもたちは、自然のなかで冒険を楽しんでいた。早川さんは、「たつぷり遊んだことが、大人になって困難を乗り越える力になる」と言う。

不登校やひきこもりと呼ばれる子どもで遊んで元気になっていく。

「例えば、釘を叩いてナイフを作る遊びに四時間熱中してやり遂げる。そ

んなことから自分に自信を持つんです」

長年の経験から、体を使うことが、ふれあうことが重要だと早川さんは語る。

「障害やストレスを持った子どもは、体がこわばっています。最近はずいぶん『といわれる子にも見られますね』

体にふれる遊びは心を安定させる。それがいちばんの子育てだという。

今後は、子どもに遊びの技を教える大人のための養成講座や、農的体験を融合した事業も計画している。

『大人は皆初めは子どもだった。でもそのことを忘れずにいる大人はいくらもない』というサン・テグジュペリの言葉を、大人はもう一度かみしめなくては、と早川さん。その優しい目は子どもたちと未来を見つめている。

Q

家の窓から見える景色が大好きです。
この景観の良さをもっと多くの人に知っ
て欲しいのですが。

A

富山県には自然や歴史、文化などを背景
とした優れた景観がたくさんあります。こ
れらを守り伝え、また新たに優れた景観を
生み出していくためには、景観の素晴らしさをできるだ
け多くの方に知っていただくとともに、県民の皆さん一
人ひとりのご協力が必要です。そこで県では、景観に配
慮した建物や景観を保全・創造するための活動などを表
彰する「うるおい環境とやま賞」を設けています。現在そ
の候補を募集中なので、是非ご応募ください。

問合せ 県庁都市計画課 ☎ 076(444)9661

募集対象

周辺の景観に配慮した住宅や店舗など建築物、ベンチ
など工作物
美しいまちなみや、棚田など意識的に景観づくりが行わ
れた自然環境
景観づくりを目的とした個人や団体の活動

応募方法

県庁内県民サロンなどにある応募用紙で応募してくださ
い。県庁都市計画課のホームページ(<http://www.pref.toyama.jp/sections/1506/keikan.htm>)から応募
用紙をダウンロードすることもできます。

● 募集締切 8月20日(金)
自薦、他薦は問いません。受賞案件は広くPRしていきます。



美しいまちなみ



景観づくり活動

Q

「県広報とやま」の配布はなぜ、新聞折り
込みなのか。市町村の広報のように町内会
経由で配布すればよいのではないですか。

A

現在、「県広報とやま」は、手数料を支払
って新聞に折り込んで、各家庭にお届けし
ております。

ご指摘のように町内会経由で配布する方法については、
市町村によって事情は異なりますが、

町内会経由の配布物が年々増加傾向にあり、各市町村とも、
町内会担当者の負担を減らすため、配布物の削減や集約化に
取り組んでいること

各市町村によって配布日が異なり、配布にも時間がかかること
経費の面でも、町内会までの配送経費や町内会から各家庭へ
の配布手数料が必要になり、新聞折り込みの場合と比べても
同程度以上の経費がかかること

などの問題があります。
このような事情を考慮した場合、
新聞折り込みという配布方法
は、現在のところ最善とは言え
ないまでも、各家庭に確実に
速やかにお届けするには、やむ
を得ないものと考えています。



問合せ 県庁広報課 ☎ 076(444)3134

これからも
いろいろな声
をお寄せください。

はがき

〒930-8501(住所記入不要)
「県民のひろば」係

県民相談電話・
FAX・Eメール

TEL.076(431)3131
FAX.076(444)3300
E-mail.koho@pref.toyama.lg.jp

県政クイズ

富山県で約10年かけて開発された新しい
お米の名前は、

「 _____ 」です。
(_____ を埋めてください。)

ヒント：2ページをご覧ください。

応募方法

はがきに、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本誌の感
想を記載し、〒930-8501(住所記入不要)富山県庁広報課「県
広報とやま8月号クイズ係」まで。

締切/8月10日(火)必着)

正解者の中から10名の方に、「てんたかく」の新米5kgを
プレゼントします。(提供 全国農業協同組合連合会富山県本部)

(当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせて
いただきます。なお発送予定日は9月上旬です。)



全国で紹介された 富山県

郷土の良さを再発見していただくため、全国で紹介された富山の話題を紹介します。このほかに県庁広報課のホームページでお知らせしています。

船も人もゆらめくしんきろう



番組内コーナーで富山湾の神秘・しんきろうが取り上げられた。出現のメカニズムや条件が解説されたほか、地元の協力を得て船で沖へ出航。船上の姿がしんきろうの中で刻々と変わってゆく幻想的な映像を紹介した。



●北日本放送テレビ「鉄腕DASH」5月23日

携帯電話で中国語メール



富山大学工学部の唐政教授が、携帯電話で中国語のメールをやりとりできる日本初のシステムを開発したことを紹介。携帯電話での多言語による入力・表示は難しいとされているが、このシステムで中国語8万字の入力・送受信が可能になるという。



●「日本経済新聞」5月11日

氷見の「寒ブリのうた」

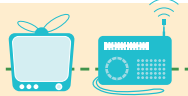


合唱曲に氷見市名産の寒ブリをテーマに作られた曲があることを紹介。海の大きさと寒ブリの活きの良さが表現されて大変雄大な曲であるため、合唱コンクールでも人気があり、氷見市役所には毎年問合せが殺到しているという。



●フジテレビ「トリビアの泉」6月16日

今後の予定



「午後は おもいっきりテレビ」

北日本放送テレビ 8月3日(火) 午後12:00～13:55

「きょうは何の日」のコーナーで、「米騒動！越中女一揆が起こった日」を紹介

「夏期巡回ラジオ体操」

NHKラジオ第一 8月9日(月) 午前6:30～6:40

朝日町文化体育センター多目的広場から生放送

富山県が全国で紹介された情報をお持ちでしたら、ぜひ県庁広報課までお知らせください。

とやまの情報 お伝えします!

【8月の県政番組・お知らせ】

こんにちは富山県です

北日本放送テレビ
毎週日曜 11:00～11:30

- 1日 とやまの道づくり
- 8日 野生生物と共に生きる
- 15日 未来を担うひとづくり
- 29日 脱マイカーと地域の公共交通

きときと キッズ! フォーカス・イン

富山テレビ
毎週日曜 9:00～9:30

小学生(4～6年生)をスタジオに迎え、県の魅力などをクイズ形式で楽しく紹介。
http://www.bbt.co.jp/ 出場者募集中

富山メモラナイト

チューリップテレビ
毎週火曜 21:55～21:58

県が取り組んでいる事業やイベントの内容などをわかりやすくタイムリーにお知らせします。

とやま県聞録

FMとやま
毎週月曜～木曜 11:30～11:40
毎週土曜 11:30～11:55

新聞広報「県からのお知らせ」

8月14日、28日の朝刊各紙に掲載予定

富山県ホームページ <http://www.pref.toyama.jp/>

食べてみよう! 情報

エネルギー
1人分
52kcal

トフバンジャン 冷やしなす豆板醤ソース

「なす」は夏野菜の代表格で8月はまさに旬です。調理法に合わせて大・中・小のいろいろなサイズが出荷されています。今回の料理はピリッと辛くて食欲が進むので、是非、特集した「富山米」と一緒に召し上がってください。

主な産地 富山市、高岡市、上市町



材料・分量 4人分	
なす(中サイズ)	8個
塩	少々
豆板醤ソース	
豆板醤	小さじ2
ごま油	小さじ2
①しょうゆ	大さじ2
酒・酢・水	各小さじ2

- 1 なべでごま油を熱し、豆板醤を焦がさないように炒め、①を加えてひと煮立ちさせ、冷ます。
- 2 なすは皮をむき、水に入れてあく抜きをする。水を取り替えて少しおく。
- 3 熱湯に塩少々を加えてなすをゆで、氷水で冷ます。水気を切って縦四つに切り、器に盛って1のソースをかける。

もう
1品

2でむいたなすの皮は、油炒めにし、酒・しょうゆ(各大さじ1)とうがらし(少々)で味つけをすれば、きんぴらとしていただけます。

協力 富山県栄養士会

開館・開園時間 休 休館・休園日 料 利用料、参加料 対 対象 教 募集人数 締 募集締切
 ♿ 身障者用駐車場有り ♿ 出入口平坦またはスロープ有り ♿ 車いす対応エレベーター有り
 ♿ 車いす用観覧席有り ♿ 車いす用トイレ有り ♿ 洋式トイレ有り ♿ ベビーストール有り

近代美術館


アートの世界へようこそ！
 美しき旅 - 人生をめぐって
 【9/5(日)まで】
 美術史を彩る巨匠たちの名品を紹介し
 ます。モネやルノアール、ピカソなどをと
 おしてアートの旅を楽しんでみませんか。
 料 一般700円 高・大500円 小・中350円
 常設展示もご覧になれます。
 開 9:30～17:00(入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日(8/16、30、9/20、24は開館)
 料 常設展 一般200円 高・大160円 小・中100円



富山駅からバス、笹津方面行、西中野口下車
 ♿ ♿ ♿ ♿ ♿ ♿

水墨美術館

国際公募・墨画トリエンナーレ富山2004
 【8/22(日)まで】
 日本、中国、韓国から公募した墨で描かれた作品を紹介する3年に1度の展覧会です。
 料 一般700円 高・大500円 小・中350円
 常設展示もご覧になれます。
 開 9:30～17:00(入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日(8/16、30、9/20は開館)
 料 常設展 一般200円 高・大160円 小・中100円



富山駅から市内電車、大学前行、新富山下車徒歩10分
 ♿ ♿ ♿ ♿ ♿ ♿

太閤山ランド

夜間開園
 【8/13(金)～16(月)18:00～21:00】
 ライトアップされた公園や展望台からの夜景をお楽しみください。
 大道芸などのパフォーマンスも行います。
 サマーナイトフェスティバル
 【8/21(土)16:00～21:00】
 ステージショーや緑日コーナー、花火大会などを行います。
 開 9:00～18:00(9月からは17:00まで)
 休 火曜、祝日の翌日(8月は無休)
 料 無料(駐車料金等は別途必要)



小杉駅南口からバス、太閤山ランド下車
 ♿ ♿ ♿ ♿ ♿ ♿

こどもみらい館


どきどきサイエンスプレイパーク
 【9/5(日)まで】
 空気砲を使った的当てやホバークラフト製作・レースなどを楽しみながら科学を体験します。
 料 300円程度(材料代)
 イベントの内容や開催期間は電話でご確認ください。
 開 9:30～18:00(9月からは17:00まで)
 休 火曜、第4水曜、祝日の翌日
 料 無料



小杉駅南口からバス、太閤山ランド下車徒歩15分
 ♿ ♿ ♿ ♿ ♿ ♿

立山博物館

さんかくかつしゃ
 企画展 山嶽活寫
 - 大正末、雪の絶巔にカメラを廻す -
 【8/29(日)まで】
 伊藤孝一隊が大正末期に撮影した日本初の本格的な雪山登山映画を紹介します。
 料 一般200円 高・大160円 小・中100円
 開 9:30～17:00(入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日(8/16、9/20は開館)
 料 一般650円 高・大400円 小・中250円
 展示館・遙望館・まんだら遊苑の3施設セット券



地鉄千垣駅からバス、雄山神社前下車
 ♿ ♿ ♿ ♿ ♿ ♿

立山カルテラ砂防博物館

企画展 大地の傷あと - 地震と断層
 【9/12(日)まで】
 県内の活断層と地震について紹介します。
 料 無料
 サイエンスショーウィーク
 【8/6(金)～8/12(木)】
 大気、雲、雪、火山などの不思議を探ります。
 料 無料
 開 9:30～17:00
 (8月中は8:30から、入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日(8月中は無休、9/20、24は開館)
 料 常設展 一般400円 高・大320円 小・中200円



地鉄立山駅から徒歩1分
 ♿ ♿ ♿ ♿ ♿ ♿

とやま健康パーク

企画展 環境と健康～水のめぐみ～
 【8/7(土)～22(日)】
 体内での水の働きを紹介します。
 8/7(土)、8(日)、21(土)、22(日)の14:00から、名水のおいしさテストなどの実験も行います。
 休 月曜(8/16、9/20は開館、9/21は休館)
 開 料 健康スタジアム10:00～22:00(日曜、祝日、8/16は19:00まで)
 1日1,800円 3時間1,500円 2時間1,000円
 生命科学館 10:00～17:30 200円
 屋外健康づくり施設 10:00～17:30 無料
 小・中学生は半額、幼児は無料です。



富山駅からバス、健康パーク経由総合運動公園線、健康パーク前下車
 ♿ ♿ ♿ ♿ ♿ ♿

ウッドリウム富山

夏休みなんでも木工教室
 【8/30(月)まで】
 作りたいものを事前にご相談ください。
 対 小学生の親子
 料 無料 材料持参可
 親と子のふれあい木工教室
 【9/5(日)9:00～12:00】
 敬老の日のプレゼントに小物入れを作ります。
 数 20組(申込順) 締 9/4(土)
 料 2,000円(材料代)
 開 9:00～16:30
 休 火曜、祝日の翌日
 料 工作室 一般220円 小・中110円



小杉駅南口からバス、太閤山東口下車
 ♿ ♿ ♿ ♿ ♿ ♿

土・日・祝日、教育活動での小・中・高校生の観覧、入園は無料です。

「県広報とやま」に関するご連絡、ご質問は

〒930-8501(県庁専用郵便番号、住所記入不要)
 県庁広報課あて
 ☎ 076(444)3134 FAX 076(444)3478
 E-mail koho@pref.toyama.lg.jp
 ホームページ
<http://www.pref.toyama.jp/sections/1101/1101.htm>

編集部から

表紙と「やる気・元気」のコーナーの取材で伺った「子どもイタズラ村」で、子どもだけでなく大人も、目を輝かせて遊んでいたのがとても印象的でした。こちらまで童心に返り、久しぶりにアマガエルを見つけて思わず追いかけてしまいました。

県広報とやまは、隔月(偶数月)発行で新聞折り込みにより各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、県庁広報課のホームページで閲覧することができます。